

工事事故防止に向けて！



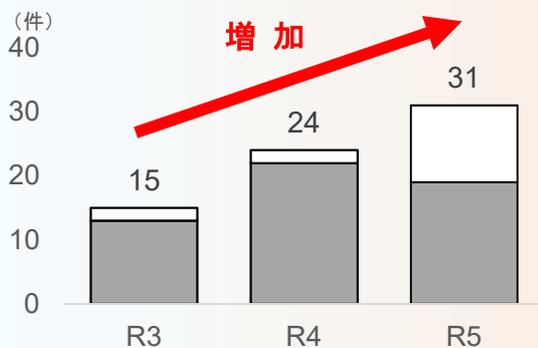
東京都建設局

工事・委託事故が増加しています！！

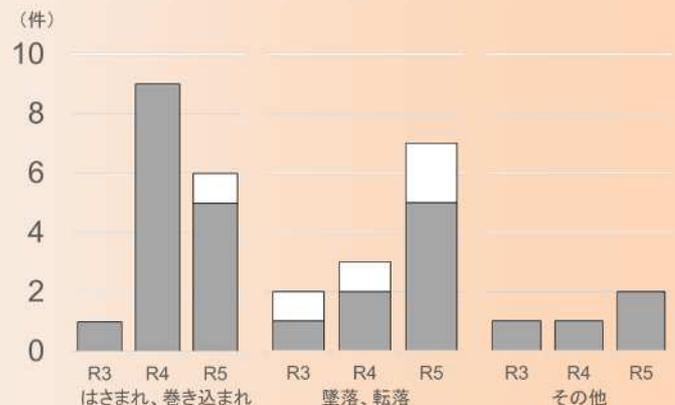
- R6.4発行 -

- 令和5年度の建設局工事・委託事故件数は**31件**（2年連続で増加）
- 受注者事故では「**墜落・転落**」、「**はさまれ・巻き込まれ**」による事故が多く、**死亡事故**に至る事例も2件発生！
- 死亡事故の原因は**作業員判断による予定外作業**であり、作業手順の把握や安全指示事項の確認、作業員への作業計画の遵守徹底により防げたと思定
- 第三者事故では「**閉鎖管理・誘導の不備**」による人身事故が発生

【局工事・委託業務の事故件数】
（過去3か年）

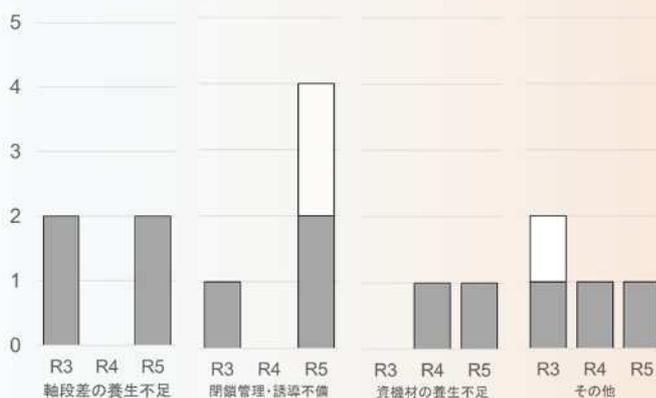


【受注者事故の原因内訳】

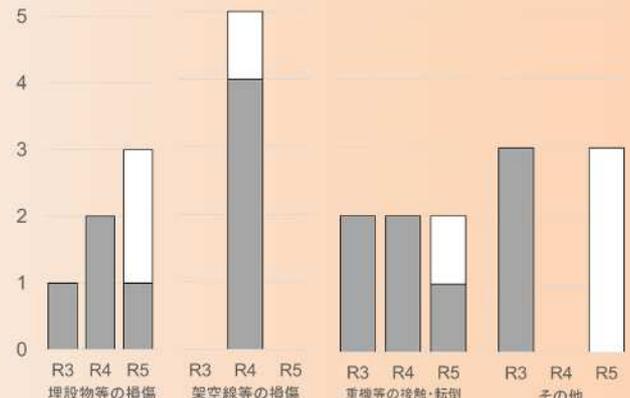


【第三者事故の原因内訳】

第三者（人身）



第三者（物損）



■局工事 □局委託業務

【令和6年度建設局工事安全対策総合目標】

『**第三者事故防止と現場責任者による安全管理の徹底**』
～作業員判断による予定外作業の禁止～

◎裏面に、令和6年度建設局工事安全対策目標（重点対策事項）を記載しております。

工事事故防止に向けて！

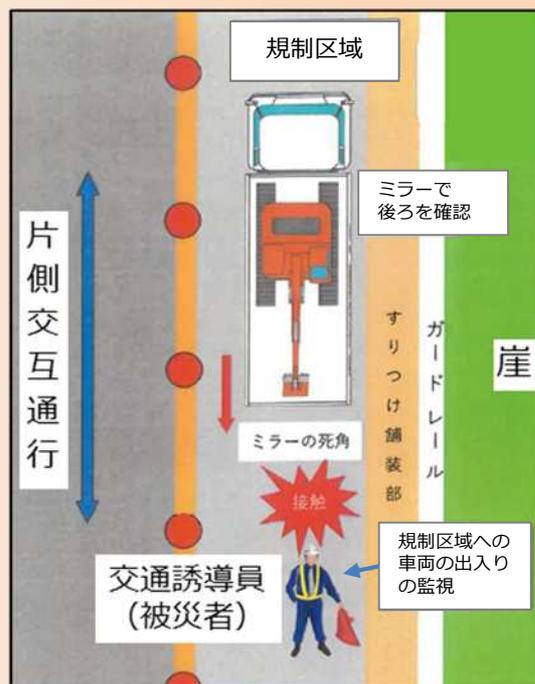
令和5年度の事故事例

○概要

工事規制帯の中で、後進してきた4tダンプトラックに交通誘導警備員が轢かれた。

○主な事故原因

- 施工計画書に「後進運転を交通誘導警備員の合図により行うこと」と記載していたにもかかわらず、ダンプ運転手は交通誘導警備員の合図なしに後進した。
- ダンプ運転手の死角への安全措置が取られていなかった。



【令和6年度 建設局工事安全対策目標（重点対策事項）】

安全対策目標		対策事項
第三者事故防止	歩行者等における人身事故防止	段差、不陸、隙間等の解消による安全な歩行者・自転車通路の確保
		交通誘導警備員の適切な配置と的確な誘導の実施
		工事エリアの境界付近での安全確保（作業帯の閉鎖管理等）
	地下埋設物損傷事故防止	試掘、立会い等による埋設位置の確認、表示
受注者事故防止	墜落・転落事故防止	作業床、昇降設備の適切な設置、高所作業車の適切な使用
		保護具（ヘルメット、墜落制止用器具、ライフジャケット等）の確実な着用と使用
	はさまれ、巻き込まれ事故の防止	手元・足元・周辺作業環境の確認
	重機事故の防止	立入禁止措置、誘導員配置による重機等との接触事故防止対策
安全管理体制の強化		各作業工程の作業計画の作成、及び作業計画に即した現場作業の徹底
		現場責任者による安全確認の徹底 （作業員判断による予定外作業や作業内容変更等の禁止、変更が生じた場合は現場責任者が必ず確認した上で実施）

重点対策事項・・・（毎日（作業時）、確実に確認・点検する事項）